



PRESS RELEASE

株式会社猫壺
2025年10月15日

猫壺「ウェットフードスプーン」が 「2025年度グッドデザイン賞」を受賞！ ウェットフードの“かき出しにくい”を解消 —審査委員の選ぶ「私の選んだ一品 2025」にも選出—

「猫が幸せ、私も幸せ」をブランドスローガンに、美しく機能性にも優れた猫の生活用品の製造・販売を手掛ける株式会社猫壺（代表：川嶋 伶、本社：東京都目黒区）は、2025年7月28日に発売した、ペット用「ウェットフードスプーン」が2025年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞したことをお知らせいたします。

また、2025年度グッドデザイン賞審査委員96名が選ぶ、個人的なお気に入りや気になる受賞デザインをコメントとともに紹介する「私の選んだ一品 2025」にも選出されました。

受賞を記念し、10月15日(水)～12月3日(水)の期間限定で、KITTE丸の内3F「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」にて販売が決定、実際にお手にとって「ウェットフードスプーン」をお買い求めいただくことができます。



【猫壺 ウェットフードスプーンとは】

「猫壺 ウェットフードスプーン」は、パウチや缶詰に入ったペット用ウェットフードを最後まで無駄なく、清潔にかき出せるよう設計された、犬にも猫にも使えるペット専用のフードスプーンです。飼い主の「かき出しにくい」「手が汚れる」「ほぐしづらい」といった日常の小さな不便を解消し、ペットの健康と快適な食事時間をサポートします。2025年7月28日（月）に発売以降、多くの飼い主から高い評価をいただいています。

【審査員の評価（原文）】

パウチや缶詰の隅に残ったフードを効率的にかき出すのは、従来のスプーンでは難しく、痒いところに手が届く設計が大いに評価された。先端の幅1.95mm¹のスクエア形状と20cmの長さにより、手がフードに触れることなく衛生的に使用でき、そのまま混ぜることもでき、シリコンコーティングとステンレス中芯により、しなやかさと強度を両立させているため、ゴムベラのような機能が充実している。このような機能性に加え、舐め型断面のグリップが自然に指にフィットし、快適な操作性を提供すること、またシンプルな形状なのに、きちんとデザインされている点が高く評価された。今後、ペットの食事介助や高齢猫・犬への対応など、多様なシーンでの活躍が期待される。

【選出した審査委員とコメント原文】

＜安西 葉子／デザイナー＞

この製品は、柄の長さや、スプーンの先端の柔らかさなど、ウェットフードを給餌するためにストレスになっていた部分がすべて解決されています。これであれば、毎回キッチンにたつたびに、「ちょうだい」と待ちの姿勢で動かない我が猫にも、やさしい気持ちで給餌ができそうです。

【開発経緯】

ウェットフードは、柔らかく食べやすい形状で、水分補給を助けながら栄養を効率よく摂取できる、ペットの大切なごはんです。一般的にはパウチや缶詰で販売されており、パウチの中身をかき出して器に移したり、缶詰内で固まったフードをほぐしたりと、与えるまでにはひと手間が必要です。

そのため、多くの飼い主が何らかのツールを使っていますが、「パウチ」と「缶詰」の両方に対応し、スムーズに中身を取り出せる専用スプーンは、これまでほとんど存在しておらず、多くの家庭では人間用のスプーンや箸などを代用しながら、日々試行錯誤を重ねているのが現状でした。

しかし、そういった市販製品では「スプーンが大きくて隅に届かない」、「柄が短くて手が汚れてしまう」といった悩みが多く挙がっており、結果、取り出すのに時間がかかりペットを待たせてしまったり、フードに雑菌が混ざってしまったりする懸念があり、ペットにとって快適な状態ではありませんでした。

そこで猫壺は、ペットと飼い主のどちらにとってもやさしい、専用スプーンの開発に着手しました。何度も試作と改良を重ね、パウチ・缶詰の多様な容器形状に対応しながら、衛生性、使いやすさ、美しいデザイン性を兼ね備えたウェットフードスプーンが完成しました。

【製品特長】

■ “かきだす・ほぐす・混ぜる・与える”がこれ一本

スプーンとヘラの良さを融合した先端形状により、パウチの奥や缶詰の隅から具材と汁気を逃さずかきだせます。缶詰の中でそのままほぐす・混ぜるのもスムーズで、しなやかなヘラで、缶の縁でフードをこそげ落とすことも可能です。

■ 奥まで届く、20cmのロング&スリムな柄

高さが15cm程ある深型のパウチでも奥まで届き、手がフードに触れず衛生的。柄の部分が細いため、容器の中を確認しながらかきだせます。

■ 継ぎ目なしのシームレスな一体成形構造

継ぎ目のない一体成形により、フードが詰まることがなく、衛生面とシンプルで美しいデザインを両立。

¹ 応募時より仕様がかわり1.3mmが正

■ 握りやすい「凧型（ひし形）」グリップ

三角でも四角でもない凧型断面が自然に指にやさしくフィットし、快適な操作性を実現。

■ 猫の体にやさしい安心素材・高い耐久性

食品グレードのBPA・BPSフリーのシリコーンを採用し、食品衛生法に基づく安全性検査もクリア。さらに、10種類以上の芯材を検討し先端のしなやかさ、柄の強度、全体の重量バランスに最も優れていたステンレス芯を採用。食洗機や煮沸消毒にも対応し、毎日の使用にしっかり応える安心安全設計。

■ 猫への「やさしい介助」を支えます

猫が体調不良や高齢により自力でごはんを食べられない時や、保護猫など萎縮して自ら進んでごはんを食べない時に、スプーンで直接口元までフードを運ぶことで、やさしく食事を促すことができます。ペットと飼い主のコミュニケーションや、より良い暮らしをサポートします。

— POINTS —

🐱 設計

全長20cmの長くてスリムな柄

高さが15cm程ある深型のパウチでも奥まで届き、手がフードに触れず衛生的。
柄の部分が細いため、容器の中を確認しながら使うことができます。

継ぎ目のないシームレスな設計

継ぎ目のない一体成形により、フードが詰まることはありません。
衛生面と、シンプルで美しいデザインを両立しました。

スプーン× 薄型ヘラ

スプーンとヘラの特性を併せ持つ形状で、
かき出し・ほぐし・かき混ぜ・こそげ取り・
給餌まで一本で対応可能。
先端は厚さ約1.3mmの極薄設計で、
パウチや缶の隅まで届き、汁気や
細かい具材を逃さずかき出せます。

持ちやすい 凧型（菱形）グリップ

三角でも四角でもない“凧型”断面が
指に自然にフィットし、
快適な操作性を実現しています。

🐱 素材

BPA/BSAフリー & 食品グレードのシリコーン

安全性にもこだわり、大切なペットに使うものとして
ヒューマングレードな製品を目指しました。
煮沸消毒や食洗機使用も可能です。

しなりと強度を 両立するステンレス芯

10種類以上の芯材を検討し、先端のしなり・柄の強度・重量の
バランスが最も優れていたステンレスを選定。
道具としての扱いやすさにこだわりました。



【商品概要】



【商品名】猫匙 ウェットフードスプーン

【URL】 <https://www.necoichi.co.jp/Products/detail/id=8089>

【サイズ】 幅2.3cm、奥行0.9cm、長さ20cm

【材質】 シリコン、ステンレス

【重さ】 18g

【参考価格】 税込1,800円

※10月15日(水)～12月3日(水)の期間限定でKITTE丸の内3F（東京）「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」にて販売

猫匙について

猫匙は常に「猫のため」を匙番に考えることにこだわり、猫の気持ちを考え、猫と暮らす方々の声を聴き、猫とお客様を深いレベルで理解することに力を注いできました。商品作りにおいても、常に「それは猫にとって匙番の商品かどうか」を判断基準において取り組んできた結果、原料にまでこだわったダンボール素材のつめとき「バリバリシリーズ」や、磁器製のフードボウルやウォーターボウルを取り揃えた「ハッピーダイニングシリーズ」、そして猫が嫌がる前にスパッと切れる「爪切り」など、猫とお客様に愛される人気製品を数多く展開しています。

猫匙は「猫保護活動」を応援しています

活動の一環として、猫匙会員様へのご登録

※1名さまにつき5円（＝御縁）と、猫匙の人気おもちゃ「キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン2」の売上の内1%を合わせた金額を、猫保護団体に寄付しています。

※猫匙会員：<https://www.necoichi.co.jp/Register/> 活動実績：<https://www.necoichi.co.jp/CSR/>



社名：株式会社猫匙

設立：2008年1月

代表：川嶋 伶

所在地：東京都目黒区青葉台4丁目7-7 住友不動産青葉台ヒルズ 5F

事業内容：猫用品の企画・販売等

URL：<https://www.necoichi.co.jp/>

猫匙Instagram公式アカウント：

<https://www.instagram.com/necoichicojp/>

《本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先》

株式会社猫匙 広報担当 E-MAIL：press@moon-x.com